

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】令和6年7月9日(2024.7.9)

【国際公開番号】WO2024/029207
 【出願番号】特願2023-576093(P2023-576093)

【国際特許分類】

C 0 8 J 5/18(2006.01)

B 3 2 B 15/09(2006.01)

【F I】

C 0 8 J 5/18 C E R

C 0 8 J 5/18 C E Z

B 3 2 B 15/09 Z

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年12月11日(2023.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

液晶ポリマーおよび無機フィラーを含む液晶ポリマーフィルムであって、
 比誘電率が5以上10以下であり、
 前記液晶ポリマーフィルム中における前記無機フィラーの粒子の重心座標間距離の平均値が、0.5 μm以上2.0 μm以下である、液晶ポリマーフィルム。

【請求項2】

前記無機フィラーは、アルカリ土類金属チタン酸塩である、請求項1に記載の液晶ポリマーフィルム。

30

【請求項3】

前記無機フィラーは、チタン酸バリウムである、請求項2に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項4】

前記無機フィラーは、チタン酸カルシウムまたはチタン酸ストロンチウムである、請求項2に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項5】

前記液晶ポリマーおよび前記無機フィラーの合計含有量に対する前記無機フィラーの含有量の比率が、20 vol%以上30 vol%以下である、請求項1に記載の液晶ポリマーフィルム。

40

【請求項6】

前記無機フィラーの平均粒径は、0.5 μm以上1.5 μm以下である、請求項1に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項7】

請求項1から請求項6のいずれか1項に記載の前記液晶ポリマーフィルムと、
 前記液晶ポリマーフィルムに積層された導電体層とを備える、積層体。

【請求項8】

前記導電体層が銅箔であって、
 反り量が10 mm以下である、請求項7に記載の積層体。

【請求項9】

50

請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の前記液晶ポリマーフィルムの製造方法であって、

液晶ポリマーパウダーおよび前記無機フィラーを、分散媒に分散させることでペースト状またはスラリー状の混合物を得る分散工程と、

ペースト状またはスラリー状の前記混合物を乾燥させて混合物マットを形成するマット化工程と、

前記混合物マットを加熱プレスすることで前記液晶ポリマーフィルムを得る加熱プレス工程と、を備える、液晶ポリマーフィルムの製造方法。

【請求項 10】

前記液晶ポリマーパウダーは、前記液晶ポリマーからなる繊維状の粒子である液晶ポリマー繊維を含み、

前記液晶ポリマー繊維の平均径が、 $1.4\ \mu\text{m}$ 以下である、請求項 9 に記載の液晶ポリマーフィルムの製造方法。

10

20

30

40

50